

## 第91回愛知県中央メーデー宣言

1920年に日本で初のメーデーが開催されて100年を迎えました。本日、未曾有のコロナショックのもとで、集会とデモ行進はおこないませんでしたが、第91回メーデー行動を県下各地で果敢にとりくみました。

### ◇すべての労働者・県民のみなさん

新型コロナウイルスが世界中で猛威を振るい、日本国内でも感染が拡大し、さまざまな苦難が生まれています。消費税の増税に加え、コロナショックにより、生活に困窮する労働者・国民が増えています。こうした状況の中、求められるのは、収入が減って困窮する人々の生活を保障する迅速で十分な補償です。しかしながら、この間の政府の対応は迷走を極めています。緊急事態宣言下での休業要請で非正規労働者、中小零細企業経営者、文化関係者などさまざまな人々が収入の減少により、生活に困窮しています。一律10万円の支給は決まったものの、それだけでは足りません。誰もがくらしや事業を維持していける補償を求め運動を強めましょう。

安倍首相は、コロナ禍のもとでも、改憲への執念を示しています。憲法9条に自衛隊を書き加えれば、「戦争放棄」を掲げて国際的な信頼を得てきた日本が、いつでもどこでもアメリカと一緒に戦争する国につくりかえられてしまいます。多くの国民は、戦争につながる改憲を望んでいません。いま、求められるのは軍備増強ではなく社会保障の拡充です。誰もが安心して暮らせる社会に向けて、社会保障の拡充と税制の改革などを実現させましょう。

4月から「パートタイム・有期雇用労働法」がスタートしました。全労働者の4割近くを占める非正規労働者への不合理な格差を是正するための法律です。給与、手当、休暇制度、福利厚生などさまざまな分野での格差をなくしていきましょう。同じく4月から労働時間の上限規制を定める「36協定」新制度も全面的に適用されました。新制度の活用で長時間労働をなくしましょう。正規労働者も非正規労働者も誰もが安心して働ける環境を求め、8時間働けば人間らしくくらせる賃金と働き方を確立しましょう。

### ◇すべての労働者・県民のみなさん

いま、全国津々浦々で安倍暴走政治に対する怒りの世論が高まっています。働く者が力をあわせ、希望を持ってたたかい続ければ、国民本位の政治に変えることができます。それは、メーデーの歴史が証明しています。

「8時間は仕事のために」「8時間は休息のために」「残りの8時間を私たちの好きなことのために」、そして「8時間でまともにくらせる賃金を」。この要求を高く掲げ、世界の労働者と連帯してたたかいをすすめ、日本のメーデー100年の節目を契機に、いっそう前進させましょう。

働く者の団結万歳！ 世界の労働者万歳！ 第91回メーデー万歳！

2020年5月1日

第91回愛知県中央メーデー